

生涯学習サポーター養成コース

生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースです。毎年テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくこととなります。これまでに、文化財サポーター（郷土天文館サポーター）や生涯学習コーディネーターが卒業し、まち案内や郷土天文館の展示ガイド、講座の企画など活動の場を広げています。

昨年からサポーター養成コースは、学習の成果を地域で早く活かしたい方のために、2年間で修了することができるように制度を改正しました。活動に必要な知識や技術だけでなく、ボランティアについての講座も必修とするように充実化を図っています。地域を、そして自分を再発見する楽しさに、あなたも是非チャレンジしてください。

生涯学習サポーター養成コース 2・3年生

コース生の募集は終了しています

◆まち案内ボランティアガイド養成講座第3期

主 題 歴史や文化の宝庫である中央区を案内するボランティアガイドを養成する講座です。

最後の1年間は、実習を中心に講座を展開します。目標は、自分たちで作ったコースの全行程をひとりで説明できるようになること。また、実際のお客様を、おもてなしのところで案内する現場で実習を重ねる、インターンシップ制度を用意しています。

時 間：午前10時～正午
※6回目は、火曜日の
午後2時30分～4時30分

場 所：京橋図書館

回 数：10回

受講料：なし

回数	日程	講義内容
第1回	5/16(月)	オリエンテーション 22年度をふりかえる。班編成の調整など
第2回	5/30(月)	まち案内事前準備
第3回	6/6(月)	<実習>まち案内
第4回	6/20(月)	実習のふりかえり インターンシップ制度の説明など
自主学習	インターンシップ(現場実習) ◎文化財サポーターの元で、期間内(7月～12月)に3回以上実習する。	

<後期の予定>

回数	日程	講義内容
第5回	9/12(月)	夏休み中の中間報告 秋の実習に向けて
第6回	10/4(火)	<実習>(22年度実施コースで) ◎シニアコース1年生をガイドする。
第7回	11月上旬	<実習>(22年度実施コースで) ◎目白大学大学生をガイドする。
第8回	11月頃	<実習>(22年度実施コースで) ◎区民カレッジ生(事前募集)をガイドする。
第9回	12/5(月)	インターンシップのまとめ
第10回	1/16(月)	総括 今後の活動について

講師紹介

鈴木 章生
(すすき しょうせい)

江戸東京博物館館務等を経て、現在、目白大学人間社会学部地域社会学科教授。専門は、日本近世史、日本民族学。著書に『江戸の名所と都市文化』『絵図に見る伊勢参り』(共著)等がある。

◆生涯学習コーディネーター養成講座第2期

主 題 生涯学習コーディネーターの2期生を養成する講座です。地域を学び、地域の暮らしから課題を見つけ、講座やイベントを企画する方法を学びます。また人と人をつなぐコミュニケーション力をグループワークを通して学びます。1年目は、講義とグループワークにより、トライアル講座の企画・運営と丁寧なふりかえりを行います。区民カレッジの中で、先輩のコーディネーターが企画・運営する「区民企画講座」もスタッフとして体験していただくなど、実践的講座です。

2年目は、グループワークを通じて、コミュニケーション能力や合意の形成を学び、仲間と一緒に「区民企画講座」を実現していきます。

時 間：午後6時30分～8時30分
※土曜日の場合は午前10時～午後4時

場 所：築地社会教育会館

回 数：11回

受講料：2,200円

テキスト代：500円

定 員：20名

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/19 (木)	中央区の生涯学習 生涯学習コーディネーターとは？ 自己紹介	大久保邦子
第2回	5/26 (木)	企画・運営スタート① コミュニケーション能力・合意の形成等を学ぶ。	廣瀬 隆人
第3回	6/ 9 (木)	グループワーク 企画にチャレンジしてみよう	笹井 宏益
第4回	6/16 (木)	企画・運営スタート② <中間報告>事業企画の工夫、連携・協働の工夫	廣瀬 隆人+笹井 宏益
第5回	6/23 (木)	グループワーク 企画を磨こう	笹井 宏益
第6回	6/30 (木)	企画・運営スタート③ <企画発表>	廣瀬 隆人
第7回	7/16 (土)	1日かけて、トライアル講座の準備 プチ・トライアルいざ実践へ！	笹井 宏益+大久保邦子

※8月～10月前半でトライアル講座実施

<後期の予定>

回数	日程	講義内容	講師名
第8回	10/27 (木)	ふりかえり①	笹井 宏益
第9回	11/10 (木)	ふりかえり②	
第10回	11/24 (木)	ふりかえり③	
第11回	12/ 3 (土)	まとめ 次年度に向けて	笹井 宏益+大久保邦子

講 師 紹 介

大久保 邦子 (おおくぼ くにこ)

文化ボランティアコーディネーター。出版社勤務を経てフリーに。1978年から国立婦人教育会館でボランティア活動開始。同会館10周年記念に「社会教育施設ボランティア交流会」を開催。以後、交流会やセミナー等を企画・開催し、生涯学習とボランティアの推進に関わる。文部科学省生涯学習クリエイティブアドバイザー、文化ボランティア全国フォーラム実行委員長など多数歴任。著書に『文化ボランティアガイド』他。

廣瀬 隆人 (ひろせ たかひと)

宇都宮大学教授。北海道出身。専門領域は成人教育学、参加型学習、ボランティア・NPO論など。宇都宮市社会教育委員、栃木県教育委員。著書に『生涯学習支援のための参加型学習のすすめ方』(ぎょうせい)、シリーズ『生涯学習の新しいステージを拓く』(全6巻、ぎょうせい)『創造・協働の森へ』(とちぎNPO研究会)などがある。

笹井 宏益 (ささい ひろみ)

国立教育政策研究所総括研究官。千葉県出身。1994年から95年まで文部省生涯学習局の地域学習活動推進室長をつとめる。のち北海道大学助教授に転出し、社会教育の研究に従事、1998年以降国立教育政策研究所に勤務している。生涯学習や社会教育について、政策論的な視点から幅広く研究活動を行っており、最近は公民館を核とした地域づくりや、成人の社会参加を主要な研究テーマにしている。著書多数。また公的委員も多数歴任している。